



Dunkirk

ダンカーク 体高166cm

2006年生 芦毛 米国産

Fee

受胎条件

120万円

フリーリターン特約付

受胎確認後9月30日迄支払

アンブライドルズソング
Unbridled's Song
芦毛 1993

アンブライドルド
Unbridled
鹿毛 1987

トロリーソング
Trolley Song
芦毛 1983

シークレットステイタス
Secret Status
栗毛 1997

エービーインディ
A.P. Indy
黒鹿毛 1989

プライベートステイタス
Private Status
栗毛 1991

ファビアノ
Fappiano

ギャナファシル
Gana Facil

カロ
Caro

ラッキースペル
Lucky Spell

シアトルスルー
Seattle Slew

ウィークエンドサプライズ
Weekend Surprise

アリダー
Alydar

ミスエバ
Miss Eva

Mr. Prospector
Killaloe

Le Fabuleux
Charedi

*フォルティノ
Chambord

Lucky Mel
Incantation

Bold Reasoning
My Charmer

Secretariat
Lassie Dear

Raise a Native
Sweet Tooth

Con Brio
Apolinea

Raise a Native
Gold Digger
Dr. Fager
Grand Splendor

Wild Risk
Anguar
In Reality
Magic

Grey Sovereign
Ranavalo
Chamossaire
Life Hill

Olympia
Royal Mink
Prince Blessed
Magic Spell

Boldnesian
Reason to Earn
Poker
Fair Charmer

Bold Ruler
Somethingroyal
Buckpasser
Gay Missile

Native Dancer
Raise You
On-and-On
Plum Cake

Ribot
Petronella
Coppersmith
Airacobra (8-g)



北米と日本(NAR)で新種牡馬チャンピオンに輝く俊英 初年度産駒シークレットランは葉牡丹賞をレコードで快勝 父は王者アロゲートを送るアンブライドルズソング

Race Record 競走成績

デビュー5戦目で挑んだG1ベルモントSで2着

3歳時に北米で5戦2勝、2着2回
総収得賞金:39万3200米ドル

1	アローワンス (2009)	ガルフストリーム・ダ9f
1	メイドン (2009)	ガルフストリーム・ダ7f
2	G1 ベルモントS (2009)	ベルモント・ダ12f
2	G1 フロリダダービー (2009)	ガルフストリーム・ダ9f

Sire Record 種牡馬成績

海外での産駒が北米、南米でG1を制覇!

2010年より米国で供用開始。2015年よりイースタッドにて供用。2013年北米新種牡馬チャンピオン。

[代表産駒]

ハヴァナ Havana

米チャンペンS-G1、BCジュヴェナイル-G12着、Gold Fever S3着

エルレイブリランテ
El Rey Brillante

チリ2歳牡馬チャンピオン、タンテオデボトリヨス-G1、セレクションデボトリヨス-G3

レイトーン Leitone

ドスミルギニース-G1、チリセントレジャー-G12着、タンテオデボトリヨス-G12着

ダンキンベンド Dunkin Bend
フェイヴァリット Favorite
プラチナムグローリー
Platinum Glory

サブリングS-G3、Big Drama S2着
ビーニャデルマル市賞-G3
キングエドワードS-G22着

ディアナレディ Diana Lady

アルベルトソラリマグナスコ賞-G13着、アラデチレ賞-G23着

ミスピンクディーヴァ
Miss Pink Diva

ローカストグルーヴS-G32着

ダンツアトリチェ Danzatrice

Parx Oaks、Tiffany Lass S、グルーピードールS-G33着、エイコーンS-G14着

クイックアンドシルヴァー
Quick and Silver

Lost in the Fog S

キャンプクreek Camp Creek
ジュールズンローム
Jules N Rome

Breeders' S
Saratoga Dew S

アラモハイツ Alamo Heights
ショックハザード Shock Hazard

Super Derby Prelude S
Iowa Classic Sprint S、Gray's Lake S、Dan Johnson Memorial Sprint S

メイショウテンスイ
グランソヴァール

オキザリス賞、兵庫ジュニアグランプリ-Jpn22着

グレースゼット
シークレットラン

春待月賞
菅名岳特別

キタイ
マイネルアルケミー

葉牡丹賞
カンナS-OP3着

*フォンタネットボー

福島2歳S-OP3着、クリスマスローズS-OP3着
3勝

Sire Reference 父系

アロゲートを筆頭に大物が続々と登場

父: **アンブライドルズソング** Unbridled's Songは米国産。北米で2~4歳時に12戦5勝。BCジュヴェナイル-G1、フロリダダービー-G1。2013年北米総合リーディング3位。[代表産駒] **アロゲート** Arrogate(米3歳牡馬チャンピオン、ドバイワールドC-G1、BCクラシック-G1、ベガサスワールドC-G1、トラヴァーズS-G1)、**ウィルテイクチャージ** Will Take Charge(米3歳牡馬チャンピオン、トラヴァーズS-G1)、**ミッドシップマン** Midshipman(米2歳牡馬チャンピオン、BCジュヴェナイル-G1)、**フォーエヴァーアンブライドル** Forever Unbridled(米古牝馬チャンピオン、BCディスタフ-G1、パーソナルエンズンS-G1、ベルデイルS-G1、アップルブロッサムH-G1)、**アンブライドルドエレイン** Unbridled Elaine(BCディスタフ-G1)、**アンライヴァルドベル** Unrivaled Belle(BCレディーズクラシック-G1)、***ラヴェリータ**(関東オークス-Jpn2、エンプレス杯-Jpn2)

Family 母系

母はG1ケンタッキーオークスなど重賞3勝の名牝

母 **シークレットステイタス** Secret Status(by A.P. Indy)は北米8勝、ケンタッキーオークス-G1、マザーグースS-G1、フロリダオークス-G3、アラバマS-G12着、フルードリスH-G32着、CCAオークス-G13着、ダヴォナデールS-G23着、ゴールデンロッドS-G33着。産駒

***ダンカーク** Dunkirk(牡 by Unbridled's Song)北米2勝、ベルモントS-G12着、フロリダダービー-G12着。種牡馬

コードブック Code Book(牝 by Giant's Causeway)北米1勝。産駒
デザートガゼル Desert Gazelle: 英1勝、スイートソレラS-G34着

シールドメイデン Shieldmaiden: 北米2勝。産駒

フェアメイデン Fair Maiden: 北米2勝、Catch A Glimpse S-L、ナタルマS-G13着

祖母 **プライヴェートステイタス** Private Statusは北米4勝、Bourbonette S、Real Delight S2着、アッシュランドS-G13着。産駒

アルムナイホール Alumni Hall : 北米9勝、ベンアリS-G3、同2着、フェイエットS-G3、同3着、Maxxam Gold Cup H、Black Tie Affair H、メドウランズBCS-G22着、加エクリプスS-G32着、ニューオリンズH-G23着。種牡馬

プライヴェートギフト Private Gift: 北米5勝、Truly Bound Breeders' Cup H、Doubledogdare S2着

ステイトトレジャー State Treasure: 北米4勝、Ladies H3着

曾祖母 **ミスエバ** Miss Evaはチリ2勝。産駒

マリアカンデラ Maria Candela: チリ3歳牝馬チャンピオン、チリ5勝、エルダービー-G1、ラスオークス-G1、ナショナルリカルドリヨン大賞-G1

ミスブリオ Miss Brio: チリ: 北米9勝、ボージャデボトランカス-G1、アルトゥーロリヨンベナ賞-G1、マスケットS-G1、サンタマリアS-G2、サンタモニカH-G2、カルロスバルデイススケルト賞-G3。産駒

***キョウワダイキチ**: 5勝、有松特別、仲春賞、寒狭川特別。種牡馬

マルデルノルテ Mar Del Norte: チリ1勝、アルベルトビアルインファンテ賞-G13着

代表産駒 Best Progeny



オキザリス賞(1勝クラス) 2019.11.9 東京・ダ1400m

2世代目から現れたダートの素質馬 オキザリス賞を快勝してエリート街道へ

メイショウテンスイ

父*ダンカーク

母フラワーガイア(ゼンノロブイ)

牡 2017年生 栗東・南井克巳厩舎

初年度産駒シークレットランは芝の葉牡丹賞をレコードで制して驚かせたが、2世代目からは父と同じダートの素質馬が現れた。メイショウテンスイは2歳10月に東京ダート1300mで新馬勝ち。続く東京ダート1400mのオキザリス賞も2番手から抜け出して後続を完封し、デビューから無傷の2連勝とした。

その後はJpn2兵庫ジュニアグランプリでテイエムサウズダンの2着、Jpn1全日本2歳優駿でも好位からしぶとく粘ってヴァケーションの4着など、砂のトップクラスで善戦。重賞タイトル獲得は目前に迫っている。